

国有地の有効活用を

石川氏ら 大阪・八尾空港跡地を視察

H26.8.20付公明新聞2面



八尾空港の旧飛行場跡地を視察する石川氏
(右から2人目)ら=19日 大阪・八尾市

公明党の石川博崇^{ひろあき}参院議員は19日、大阪府八尾市にある八尾空港を訪れ、30年前から更地のままになって

いる旧飛行場跡地（八尾市と大阪市の一部）を視察した。これには、大山明彦、藤村昌隆の両府議と、八尾

市議会公明党が同行した。国土交通省大阪航空局が管理する同跡地は、面積が9畝に及ぶ。大阪市営地下鉄・八尾南駅に近く、その利便性の高さから、地元・自治体関係者の間で土地の有効活用を期待する声が上がっている。

石川氏は「国、府、市がよく連携し、跡地の『再生』へ向けた協議を加速化してほしい」と要請。これに対し、土地処分の事務を担当している財務省近畿財務局は「土地の処分方法と、道路のレイアウトなど街づくりのあり方を、府や市の要望を聞きながら、進めたい」と述べた。